

令和3年度 さいたま市立本太小学校 第1回学校運営協議会準備委員会 議事録

【日 時】令和3年7月9日（金） 10時00分～12時00分

【場 所】本太小学校 南校舎2階 第2多目的室

○議事録

1 開会

2 あいさつ

- ・校長からのあいさつ

3 委嘱状・任命書交付

- ・委嘱状を交付
- ・任命書を交付

4 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の説明

○校長より説明

- ・配付資料（教育委員会作成のコミュニティ・スクールリーフレット）にて、コミュニティ・スクールを実施する社会的背景や意義、メリット、仕組みなどについて説明し、委員全体で共通理解を図る。

5 委員長・副委員長選出

6 説明及び協議（司会：委員長）

（1）令和3年度学校経営方針等について及び本校の現状と課題について

○校長より、学校要覧及び配付資料にて以下の点について説明

- ・児童数、学級数、日課について
- ・目指す学校像について
- ・経営方針について
「心をこめて」
- ・経営方針の具体策について
実践目標「礼を尽くし、場を清め、時を守る」
- ・本年度の重点・努力点について
要としての道徳教育に、GIGAスクール構想とSDGsを効果的に連携させる。
- ・現状と課題について
前年度と比較し、挨拶が改善された。
豊かな心を育む教育が重要である。

(2) 授業参観

(3) 学校評価について

○教務主任より説明

(4) 質疑及び意見

- ・地域、保護者、学校、それぞれどんな子どもを育てていきたいのか、違う部分もあると思うので、そこをしっかりとすり合わせていくことが大切だと思う。
→目指す子ども像、ここをしっかりと「熟議」し、明確にすることが重要であると考えている。
- ・学校が今年度より保護者対象無記名アンケートを始めたが、地域にも同じようにアンケートを実施してみるのもよいのではないかと思う。
- ・コミュニティ・スクールについては、いろいろ不安もあるが、何とかよい形にできればと思う。
- ・GIGAスクール構想で、家庭へPCを持ち帰るようになるならば、保護者に対しても、情報リテラシーについて教育する必要があるだろう。
- ・GIGAスクール構想により、教員の負担は増えていないか。また、これまでの効果は？
→導入時のため、教員の研修に時間的がかかっている。しかし、授業場面では、意見の共有や全体での提示など、これまでより簡単にできるようになった。また、ノートに書いたものを素早く表示できたり、アンケートをその場でグラフ化できたり、付箋を表示できたりと、効果は出ている。大切なことは、教員が今後機能を熟知し、活用していくことである。
- ・長く学校にかかわっているが、こんなに校内に綿埃がないのは初めてである。校内環境美化に重点をおいてしっかり取り組んでいる成果であろう。
- ・英語教育の取組は、大変よいと思っている。
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用はどのように行われているか。
→面談が多数申し込まれている。
- ・これからの人材確保や育成は大変だと思うが、若い先生方をどのようにサポートしているのか。
→初任者には、初任者指導教諭がついて週1回指導している。また、示範授業を見せたり、初任者の授業を参観したりもして、学校全体で育成している。管理職も、積極的に声かけし、不安を取り除くようにしている。
- ・学校評価にあった、「友達とのかかわりに不安がある」や「担任に相談できない」と回答した児童に対して、フォローをする体制を確実に整える必要がある。
→児童対象の月毎の「心と生活のアンケート」の実施に加え、今年度より保

護者対象の無記名アンケートを始めた。こうした取組により、児童の状況を確実に把握できるように努めている。

- いじめに関する問題は、当事者（受けている側）がいじめと認識していないこともある。ここが難しいと思う。先生方には、クラスの様子を引き続きよく見てほしいとともに、見えていないところが危険だと思うので、気を付けてほしい。
- 傍から見るといじめでは、という子どものかかわりに対しては、担任は「いいのかな」と投げかけ、考えさせてほしい。

7 閉会